

『参考資料』

団体名：新篠津村

総合評価

債務償還能力

〔地方債等の債務の大きさと、その償還原資を確保する能力〕

資金繰り状況

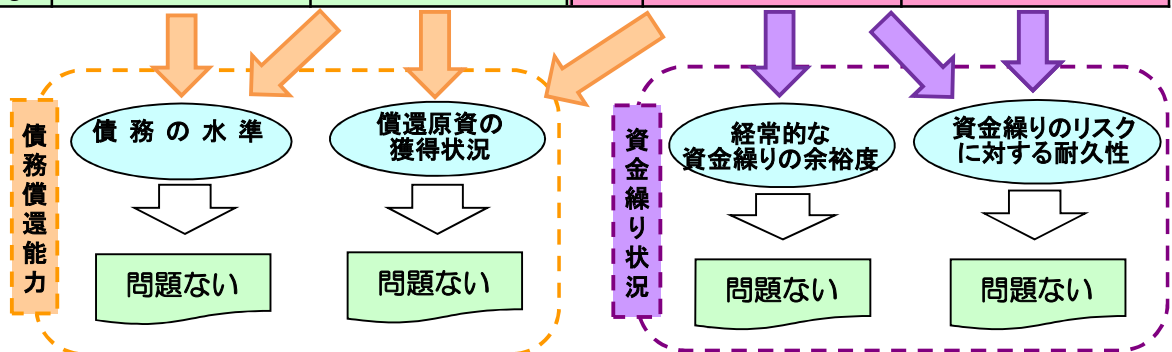
〔経常的な収支と積立金等の備えからの資金余裕状況〕

留意すべき状況にはないと考えられる

留意すべき状況にはないと考えられる

財務指標 (平成28年度決算)

指標	① 実質債務月収倍率 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標	② 債務償還可能年数 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$ 〕 ※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標	指標	③ 行政経常収支率 〔 $\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$ 〕 ※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標	④ 積立金等月収倍率 〔 $\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標
	注意 24.0月	注意 15.0年		問題なし 15.2% 10.0%	注意 6.7月 3.0月
やや注意	18.0月	3.5年	0.0%	1.0月	
問題なし	6.4月				



今後の見通しと留意点

- ・貴村では、平成8年度に策定した「新篠津村行政改革大綱」を契機に行財政改革に取り組んでいる。平成21年3月に策定した「自立に向けた財政健全化プラン(平成21年度～平成25年度)」においても、事業の選別を図り、地方債を財源とする投資を抑制していたほか、退職者補充程度の採用に留めるなど人件費の抑制を継続してきたことにより、債務償還能力や資金繰り状況も留意すべき状況とはなっていない。
- ・今後は、依存度が高い地方交付税の減少、公共施設等の改修・更新等にかかる費用が嵩むことが見込まれることに留意しつつ、引き続き健全な財政運営に努めていくことが望まれる。
- ・貴村が取り組んでいる子育て支援、クリーン農業やICT技術を活用した最先端の農業が実践されていることの特性を活かした農業の振興などによる地域の活性化が期待される。